

第17回全国漁港漁場整備技術研究発表会プログラム

I. 研究発表会

日時:平成30年10月10日(水) 9:30~17:45

場所:長崎ブリックホール国際会議場(長崎県長崎市茂里町 2-38)

1. 開会・挨拶【9:30~9:45】

2. 基調講演【9:45~10:45】

演題:「長崎漁港における水産物の競争力強化および輸出促進の取組」

一般社団法人 長崎魚市場協会 荒川 敏久

3. 一般発表(午前)【10:45~12:00】

(水産業の競争力強化と輸出促進)【10:45~12:00】

① 三崎漁港における高度衛生管理及び輸出促進への取組について

神奈川県三浦市経済部 市場管理事務所 柳澤 翼、三木 育美

② 地方卸売市場によるICT活用の実態について

大船渡魚市場株式会社 専務取締役 佐藤光男

③ 白糠漁港における再生可能エネルギーを活用した衛生管理型荷さばき所について

白糠漁業協同組合 芦田 廣康

昼食【12:00~13:15】

4. 一般発表(午後)【13:15~17:40】

(豊かな生態系の創造と海域の生産力向上)【13:15~14:05】

④ 北海道における港内水域の有効活用—稚ナマコ中間育成技術の検討—

国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所 稲葉 信晴

⑤ 石材の安定質量新算定式について

国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産工学研究所 川俣 茂

(大規模自然災害に備えた対応力強化)【14:05~14:55】

⑥ 沼島漁港における多重防護を活用した防災・減災対策について

兵庫県農政環境部農林水産局漁港課 日和 則幸

⑦ 苫前漁港におけるWebカメラを用いた越波観測の有効性について

国土交通省北海道開発局留萌開発建設部 留萌港湾事務所 西村 裕毅

(漁港ストックの最大限の活用と漁村の賑わいの創出)【14:55~15:20】

⑧ 機能保全計画の電子化への取組について

北海道水産林務部水産局漁港漁村課 須田 憲一、宮森 祐樹

休憩【15:20~15:35】

(漁港ストックの最大限の活用と漁村の賑わいの創出)【15:35~16:25】

⑨ 効果的な漁村情報発信のためのポータルサイト構築について

一般社団法人 全日本漁港建設協会 田原 正之

⑩ 漁港等における海水井戸を活かした清浄海水取水技術について

一般財団法人 漁港漁場漁村総合研究所 林 浩志

(施設の整備・維持管理等の効率的な実施)【16:25～17:15】

⑪ 女川町地方卸売市場整備における ECI 方式の活用について

宮城県農林水産部漁港復興推進室 渋谷 允人

⑫ 排他的経済水域の 500m 水深帯における魚礁据付技術について

水産庁漁港漁場整備部整備課 宮地健司

(長崎県トピック)【17:15～17:40】

⑬ 環長崎港アーバンデザインシステムと長崎漁港の防災緑地整備について

長崎県長崎振興局 長崎港湾漁港事務所 井手 哲

5.閉会【17:40～17:45】

II. 現地見学

日 時:平成 30 年 10 月 11 日(木) 8:00～15:10

場 所:長崎漁港(長崎市)